

学校教育目標		校訓「みずから学び、みずから鍛え、みんなと生きる」を体現する生徒の育成								
重点努力目標		(1)アクティブ・ラーニングの視点に基づいた授業を実践することによって、基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力の向上をバランスよく図り、自ら課題意識を持って主体的に学習に臨み、友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)失敗を恐れず挑戦する気概、辛抱・我慢して困難に打ち勝つ精神力、怠惰に流されず自己コントロールできる力をすべての教育活動を通じて鍛え、強くたくましい心と体を備えた生徒を育成する。 (3)学級や部活動、また地域社会との関わりの中で人に喜んでもらうために自分には何が出来るかを考え行動することが、結果的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、夢や希望、やる気を持った生徒を育成する。								
分掌重点目標		自ら進んで学び続けようとする生徒を育てる。 自分で情報を知り、友達とよりよく生活できる生徒を育てる。								
柱となる活動	常時活動	4月	5月	6月	7月	到達目標	評価基準 (Check)	成果と課題 Do&Check	二学期への提言 Action	
みずから学ぶ活動	『話す・聞く』レベルの徹底	学習委員会による呼びかけ。				1 学 期 C & A	・生徒に話す・聞く、姿勢、声の大きさを意識させる授業ができる。 ・生徒に話す・聞くについて適切な評価を返すことができる。	(教職員質問紙) 生徒に話す・聞く、姿勢、声の大きさを意識させる授業ができた。(80%)		
	家庭学習の定着と向上	職員会での共通理解 教室への掲示	各教科での状況を把握し、検討		自学ノートの冊数によって色を変えたシールを配布する		・形骸化せず、意味を持って取り組むことができる。	家庭学習の習慣が身に着いた。(70%)		
	図書館環境の整備徹底	図書館のオリエンター	過去の受験生の自学ノートを掲示して内容の向上を図	教員のチェックの工夫などでやる気が出るノートの取り組みにさせる			・勉強をする意義が分かり、意欲的な学習態度がみられる。	(図書アンケート) ・生徒が1か月に平均3冊以上本を読んでいる。(80%)		
	教科での図書館利用推進	図書館利用を検討し提案する。	生徒への読書アンケート実施				・生徒が1か月に3冊以上本を読む。 ・教員が授業などで書籍、新聞を含めて図書館利用ができる。	・授業等で図書館、書籍、新聞等を活用した。(60%)		
みずから学ぶ活動	学習環境の維持・向上	教室の学習環境(ロッカー・机の中・掲示物)が整理整頓されているように継続して指導する。				1 学 期 C & A	ロッカー、机の中の整理整頓させる指導ができる。	教職員質問紙 「教室の学習環境が整理整頓するように指導することができた。」(85%)		
	時間の意識徹底	職員会での共通理解	時間を守る意識を常に持つ。(授業2分前に教科担任が教室に出ている。授業終了時刻を過ぎない。など)				・教員の指導が必要なく、授業に向かう気持ちは高まる。	教職員質問紙 「授業開始2分前には授業に出て、終了時刻を延長しなかった。」(90%)		
	学級内・学校内の掲示管理	掲示場所の提案、生徒の分担と掲示の仕方を指導する。	朝・昼の放送の実施、掲示物の管理をする。				・校内の掲示物が分かりやすく掲示、管理できる。	教職員質問紙 「校内・教室内の掲示物は適切に管理されている」(90%)		
	放送の充実	放送の仕方・機器の扱い方を指導し、徹底させる。					・校内放送で、生徒に正確な情報を分かりやすく提供できる。	「昼の校内放送は正確な情報をわかりやすく提供している」(90%)		
みずから学ぶ活動	全教科における道徳教育の実践	1-(1) 基本的な生活習慣	1-(4) 理想の実現	1-(5) 向上心	4-(5) 勤労と奉仕の精神	1 学 期 C & A	・時と場に応じた適切な言動をとることができる。 生徒の秩序と規律が高まる。	生徒質問紙 「私は先生や友だちから大切にされている」(85%) ・社会のルール、マナー、モラルを大切にしている。(85%)		
	文化祭活動	学校行事を通して、集団での存在意義を意識させ、社会の形成に主体的に参画する態度を育てる。					第1回文化祭実行委員会(8月下旬)			